

岐阜小



46名のキラキラ笑顔が仲間入り!

なかよし

1-2



「d・cap-Do!」の学校経営

岐阜小学校長 藤田 忠久

令和三年度も「新しい生活様式」が続きますが、「禍転じて福と為す」一年となることを信じ、「コロナ禍」という言葉は使わないことにしました。今年度は「前向きに直向に」取り組む中で、『創意工夫』にこそ意味や価値を見出す一年としたいと思います。「あれこれ考え」「あれこれ、捻り出すためには「試行錯誤」も必要になります。「Wi-Fi」「コロナ」で先行き不透明な部分も多く、急な変更を余儀なくされることもあるかもしれません。そんな中でも、ただ単に元に戻すだけではない「after」「コロナ」を見据える意味からも、「未来に向けた解決策」を「メントの軸にした「ファードフォワード」の評価を大切にし、「実践しながら常に最適解を追究し新たな実践を進める」サイクルを繰り返す「d・cap-Do!」で学校経営を進めていきたいと思います。

今年度も「成長を実感できる学校」となるよう、ご理解・ご協力の程どうぞよろしくお願ひいたします。



活動テーマ「楽しいこと見つけよう」

岐阜小学校PTA会長 船戸 健太郎

本年度PTA会長を務めさせていただきます、船戸です。
二言目には「コロナだ」「世だ」というような状況下でPTA会長に就任し、社会の感染対策に協力している子どもたちに大人として何かしてあげられるることは無いのか、また、自肃社会への自身の鬱憤を「子どもたちの為」と勝手な変換をしていやしないかと、相反するような自問を繰り返しております。
会長に就任してというより、小学生の親になって間もないのですが、それでも何度も学校の運営に関わる中で、岐阜小学校では藤田校長はじめとした先生方が子どもたちの小学校生活の充実のために、一歩踏み込んだ決断と、半歩引いた配慮での調整に心を碎いて尽力しておられると感じました。児童の保護者の一人として大変ありがたく思います。

我々PTAといたしましても、本年度の活動テーマは「楽しいこと見つけよう」とし、失ったものに執着せず、新たな楽しみを如何にして創出しようと、うかとこうとに注力したいと考えております。保護者及び地域のみなさまのご理解・ご協力をお願い申し上げますと共に、忌憚のないご意見を若輩にお聞かせいただけますと幸いです。

毎年恒例先生方へのアンケート、お楽しみいただけましたか？

今度小学校へ行った際には、先生方のチャームポイントに目がいっちゃいそうです(笑)
先生方、アンケートへのご協力ありがとうございました。

編 集 後 記